

おやこでチャレンジ



おうちで簡単 リユース カラフル消臭剤

保冷剤は消臭効果もある便利アイテム！
捨ててしまったり、お家に余っていたりするものを
工夫して、オリジナルの消臭剤をつくろう。

STEP 1

おうちにある材料を準備する

【材料】

- 保冷剤
- 空き瓶や空きカップ
- 絵の具
- つまようじ
- リボンor紐or輪ゴム
- 布など



STEP 2

保冷剤に色をつける



STEP 3

カバーをつけてお家におこう



Point

保冷剤が乾いてきたら水を足すともとに戻るよ

どこに置いたらよいか？
家族と一緒に相談しよう♪

問い合わせ先

公益社団法人ガールスカウト日本連盟
Girl Scouts of Japan

〒151-0066 東京都渋谷区西原1丁目40番3号
TEL: 03-3460-0701(代)



Home Page



<https://www.girlscout.or.jp>



blog



<https://www.girlscout.or.jp/blog>



@girlscouts_of_japan



@GirlScoutsOfJapan



ガールスカウト
入会のご案内



girl scouts

わたしが変わる。 未来が変わる。

変えよう。もっと世界をしあわせにするために。

変わろう。もっと素敵な自分になるために。

ガールスカウトは世界中で女性の幸せを願う団体。

そこで活動する事はきっと世界の未来を変えること。

私たちひとりひとりのチカラで、明日の世界は変わる。

わたしが変われば、

未来が変わる。



1分わかるガールスカウト



見てね！

ガールスカウトで身につく力

ガールスカウトは、少女と女性の可能性を最大限に伸ばし、責任ある世界市民となれるように活動しています。

自分自身と他の人々の幸福のためにできることを自ら考え、行動につなげられるような実践的プログラムを通して、一人ひとりの力を伸ばしていきます。



自分自身を受け入れ
尊重する



常識や思い込みにと
とられない
新しい価値を生み出す力



広い心を持ち
他のことやものを
受け入れる力



自ら学びたいこと
学ぶべきことを決めて
積極的に学んでいく



ガールスカウトはなぜ女の子だけ？

「異性がない女の子だけの環境」には、安心感、共感性、チャンス、チャレンジできる場、仲間やロールモデルの存在があり、自らの可能性を伸ばすことができると多くのガールスカウトは感じています。

2008年から少女の自己肯定感に関して継続的に実施している当連盟の調査では、「ガールスカウト」を経験することで、「積極的に人と関わる力」「仲間と成し遂げる力」「挑戦しようとする力」が培われることが明らかになりました。



ガールスカウトでは一人ひとりのもつ可能性を引き出すために、**Learning by doing (体験による学び)**を重視しています。さまざまな分野のプログラムを提供することにより、どんなときも自分で考え、行動をおこしていける力をはぐくんでいます。「自己開発」「人とのまじわり」「自然とともに」を活動のポイントとして、年代ごとに設けられたバッジに取り組みます。

1人で出来るようになったよ!



年代に応じた教育プログラム

年代ごとに5つの部門を設けています。少女たちは年間を通して定期的におこなわれる活動に参加し、一人ひとりできることを増やしていきます。

なんだろう?



もっと詳しく
なりたいよね~



STEAM分野の学び

「女の子だから」という理由で学ぶ機会が狭められているSTEAMの視点を、体験型のプログラムを通して身につけます。新しい世界に興味を持つことにより、自分の可能性を広げます。

国際的な活動の機会

さまざまな国の会員とともに活動する機会があり、友情の輪を世界に広げることができます。たくさんの人との出会いは多様な価値観を知ることにもつながります。



じぶんのこと、友だちのことを
もっとたくさん知りたい!

自己肯定感の向上と ジェンダー平等実現への取り組み

互いを尊重し合い、安心・安全な環境をつくることは、よりよい社会につながると考えています。自分のことを知り、大切にする自己肯定感を向上させるプログラムと、ジェンダー平等の実現を目指したプログラムに取り組んでいます。

何が聞こえる??



いっぱい練習
したんだよ!



いのちの安全を学ぶ

東日本大震災をきっかけに、自然災害が多発する日本において、長年にわたり青少年教育に取り組んできたノウハウと全国の会員のチカラを生かし、防災のみならず、減災についても考えることができるよう取り組んでいます。

SDGs for Girls

私たちは誰一人取り残さないという、17の「持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals)」を実現するための取り組みを進めています。環境や経済、平和への取り組みの中で、社会に変化をもたらすために必要な「リーダーシップ」と「フォロワーシップ」を身につけ、よりよい社会の実現のために行動を起こすことができる人を育てています。

一生を通して経験できる生涯教育

ガールスカウトでは、さまざまな年代の女性たちが一緒に学び、活動をしています。小さいときは大人の指導者からたっぷりの愛情を注がれて成長します。大人になったらその愛情をまた次の世代に注ぎ、さらに自分も成長します。年齢別の部門の中で発達段階に合わせた目標をもっています。

ガールスカウトは、小さい女の子だけのものではありません。少女から、大人の女性まで、何歳になっても「ガールスカウト」

TENDERFOOT テンダーフット

就学前1年



豊かな感性を持つ

家族以外のさまざまな年代の人とともに活動します。自然のなかで五感を使った体験を楽しみ、感性をはぐくみます。

BROWNIE ブラウニー

小学1～3年生



自分を表現する

友だちとともに今までより少し難しいことや新しいことを体験して、「自分にできること」を増やしていきます。

JUNIOR ジュニア

小学4～6年生



仲間と協力する

集団で活動することから、仲間と協力することの楽しさや大切さを学び、思いやりの心をはぐくんでいきます。

SENIOR シニア

中学生



体験を通して自分を見いだす

自分で考え、目標をたて、それに向かって努力する過程を大切に積み重ねていきます。

RANGER レンジャー

高校生年代



責任ある立場で自分を生かす

自分が身につけたことを他の人に役立てられるよう、ガールスカウトの仲間や地域のひととともに活動します。一人の世界市民として自ら考え、行動していきます。

LEADER リーダー SCAPP[®] 運営員

18歳以上



創造的な生き方を目指す

少女たちの育成だけでなく、新しい自分への挑戦、よりよい未来をつくるための活動を行います。日々、成長する少女たちの活動を支えながら、自らも多様な価値観(異年齢・職業・地域・国籍)の女性たちの中に身を置くことで、視野を広げ、考えを深め、気づきを増やし、新たな可能性を見出していきます。

※SCAPPIは、個人の興味や関心のある活動をおこない、ガールスカウト運動を支えるために活動グループや地域社会で活躍します。

ガールスカウト・ジャーニー

自分のために
ガールスカウト



仲間のために
ガールスカウト



地域世界のために
ガールスカウト

未来のために
ガールスカウト



#私とガールスカウト

小さなころから活動を続けてきたユース年代のガールスカウトにインタビュー。

あなたにとってガールスカウトって何ですか？

これをやりたいって
素直に声をあげられる場所。
日本中、世界中に友達ができる！

兵庫県／あやの



なんでも挑戦できる
わたしになれました

茨城県／ゆずこ



自分の想いを自分の言葉で
伝えられるようになりました

山形県／きこ



ロールモデルが見つかる、
自分が好きになった

沖縄県／まいこ



「声を上げる」ことで、
世界はちょっぴり変わると知れた

香川県／なつき



ガールスカウトアンバサダー

社会に変化を与えているこのお二人も
ガールスカウト経験者

東京都知事
小池 百合子氏



女性をもっとチャレンジして
日本をよりよく変えていく原動力に

芸人
近藤 春菜氏
(ハリセンボン)



一言では言えないのがガールスカウト
何をやってもいいのがガールスカウト

ガールスカウトの成り立ち

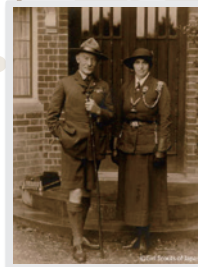
1909年



"Something for Girls, too!"
私たちも活動したい！

当時、イギリスで人気を高めていたボーイスカウト。その創始者、ロバート・ベーデン-ポウエル (B-P) の前に突如、少女たちが押しかけ、「Something for Girls, too! (私たちも活動したい!）」と訴えました。それを聞いたB-Pは、少女には少女に合ったやり方があり、運営は女性に任せるべきと考え、ガールスカウトをつくることにしました。

1910年



女性は男性と同等のパートナーであること、
自信をもち、積極的に社会参画すること

この年、ガールスカウトは正式に組織化されました。後にガールスカウトを委ねられたB-Pの妻オレブは、女性は男性と同等のパートナーであること、自信をもち、積極的に社会参画することを尊重していました。そして、少女たちの素質と才能を引き出し、社会に役立てるためのプログラムをつくり出してきました。やがてガールスカウトはイギリス国内にとどまらず、少女と女性に力をつけることの大切さを世界中に広め、共感した世界中の女性たちに支持され、国際組織に変貌していきました。

1920年



誰の手を待つまでもなく わたしたちの手で

ガールスカウトは日本に伝わり、全国各地へ広がりました。第二次世界大戦中、一度活動を休止しますが、1947年、戦後の焼け野原において、日本の未来を担う少女たちに力をつけること、明るい未来を見ることが重要であると考へた女性たちにより、「誰の手を待つまでもなくわたしたちの手で」を合言葉に、ガールスカウト活動は再開されました。

現在

2020年

日本の
ガールスカウト運動
100周年



すべての少女と女性のためのムーブメント

世界各地で、「すべての少女と女性」がよりよい社会に暮らせるよう、彼女たちをとりまく環境・問題に向き合い、力をつける活動をしています。ガールスカウトは、世界中の人が一緒に力を発揮して、よりよい社会をつくるムーブメント(運動)に成長しました。

153の国と地域にいる1,080万人の仲間と共に

ガールスカウトは世界組織です。ガールガイド・ガールスカウト世界連盟の本部はイギリスにあり、会員数は世界153の国と地域に約1,080万人。日本連盟は約3万人のガールスカウトで構成されています。入会したときから、日本のガールスカウトの仲間であり、世界1,080万人の仲間です。

世界には「ガールガイド」と呼ぶところと、「ガールスカウト」と呼ぶところがあるため、ガールガイド・ガールスカウト世界連盟という名称になっています。

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟

ガールスカウト日本連盟

都道府県連盟

団(地域の活動グループ)



会員



Q.1 いつからはじめられるの?

A 365日いつからでも、就学前1年(年長年代)からはじめられます。

Q.2 月に何回活動するの?

A 多くの団(グループ)では、毎月2~3回、週末に2~3時間活動します。ときには1日かけて活動をしたり、地域の行事などに参加したりすることもあります。中学生以上ではメンバーの状況に合わせ、平日の夜に活動する場合があります。キャンプなどの宿泊をとまなう活動は、学校の長期休暇の期間に実施することが多いです。

Q.3 費用はどれくらいかかるの? そのほか必要なものは?

A 主に次の費用がかかります。

- 日本連盟の年会費 4,000円
- ガールスカウト保険 保険料450円(1年間)
- 都道府県連盟の年会費
- 団の活動費
- ユニフォーム・教材代

都道府県連盟の年会費と団活動費は、それぞれ異なります。ユニフォームの貸出をしている団もあります。くわしくは、見学やお問い合わせの際に、団の担当者に直接お尋ねください。

Q.4 保護者の参加は必要なの?

A ガールスカウトではさまざまな年代・立場の女性が、少女たちを見守り、成長を支援しています。保護者が団の活動に参加することは、子どもの成長を知る絶好の機会となります。活動に常に付き添う必要はありませんが、できる範囲で協力していただき、保護者自身も活動を体験することで、ガールスカウト活動を親子で楽しめます。

Q.5 入会までのステップ/見学・体験の申し込みは?

- A**
- 1 見学・体験の申し込み
 - 2 入会手続き
 - 3 ガールスカウトデビュー!

地域の活動グループ(団)に入ることによってガールスカウト会員になります。まずは、お子さんとお近隣の団をご見学ください。団によって、人数や年間プログラムが異なります。ご希望により複数の団を見学することもできます。**見学後、入会を決めたら団で入会手続きをします。**その日から、もうガールスカウトです!

近くの活動グループをさがす



<https://www.girlscout.or.jp/outline/group>